

白崎海洋公園 ART PROJECT

「負の遺産」が
アートで新たに生まれ変わる



度重なる台風被害で復旧を断念した白崎海洋公園のクラブハウス。
復旧できずにいた「負の遺産」がアーティスト「HITOTZUKI」によって
地域のシンボルへ生まれ変わります。

今年は公園入口の壁画を手掛け、クラブハウスは来年夏に完成予定。
ゴールデンウィークや夏休みに子ども達に参加できるイベントも計画しています。

アートと融合し、美しい場所をより美しく、楽しく過ごせる時間を見いだせる場所へ。



周囲の風景、自然と連動した流れをイメージして制作された壁画。

HITOTZUKI

アーティストのKAMIとSASUが1999年に結成したユニット。
1999年より共同制作をスタートさせ、2000年にNY発のアーティストコレクティブ「Barnstormers」での壁画プロジェクトから本格的に壁画活動を開始。
壁画が芸術として受容されている欧米を中心に世界各地で高い評価を受け、国内でも多くの新たな風景を創出。『太陽と月を表すHITOTZUKI(日と月)という名前には、男と女、陰と陽、+と-など相反する二つの要素が融合し、一つの調和した世界を創るという意味が込められている。』
プライベートでも夫婦でもある二人は、日常の些細な美しさや喜びを表現へと昇華させることを試みながら、あらゆる角度からライフとアートを追求し、現代に発信している。

